



TITLE:

編集後記・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記・購読要項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1970, 16(1): 48-48

ISSUE DATE:

1970-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121079>

RIGHT:

編 集 後 記

1970年の年頭に当たってまず会員諸氏のご健康をお祈りします。

今年の正月三日は風ひとつない穏やかで平凡なわけさがうかがわれ、長かった激動の一年も一夜、明ければ世代が代ったようにも思われわが医学部もどうやら正常化へ向かいつつある。さらに新年早々、海外からはOECDより教育改革調査団が来日して日本に教育に有益な助言、批判を与えるという。そろそろ経済よりも教育に重点を欲しい年代になってもらいたいものである。さて、本年は国際泌尿器科学会総会が日本で開催される予定で準備も着々進行中である。斯界の奮起が望まれる年である。

近ごろ、泌尿器科の論文投稿がいずれの専門誌を通じても減少の傾向にあるようで、特に症例報告にこのことがあてはまる。そもそも臨床家にとって症例報告は何にも増して重要なことで斯界の進歩、発展に寄与することが少なくないのでこのさい多数のご投稿を期待する次第である。

筆者の教室では、戦後昭和25年から泌尿器科が完全に独立して稲田教授が昭和42年まで完成期の時代を画された。それ以前昭和の初めから戦前までは初代の井上教授が主宰されもっぱら臨床家の育成に努力されたが、一方先生の論文校閲はきわめて厳格で、まず引用論文に誤りのあるもの、あるいは気に入らぬ論文は没書がまちがいくこのようなわけで投稿論文の多くは目の目を見ずにそのまま眠っていた次第である。それで筆者は、今月号から昔のカルテを整理してめづらしい症例、反省すべき症例、あるいは診断の困難な症例等を一頁論文として拾い上げてできるだけ毎号に掲載して参考に供したいと思う。

随想には「副腎」に関して東の笹野教授と対照的に西の土山教授にお願いして玉稿をいただきこれを掲げることにした。

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円(送料とも)を前納していただきます。
分売は1冊150円(送料別)。払込みは振替口座番号 京都 4772番 泌尿器科紀要編集部、あるいは第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、振替または銀行払の別をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。
4. 新規に個人で入会のかたには最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けません。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pHなどを使用し、は不要です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
文献名は正式略称を用いて下さい。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等
B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書, Vol. 5, p. 175, 金原出版 & 南江堂, 東京, 1960.
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみが行ないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第16巻 第1号 昭和45年1月25日 印刷 昭和45年1月30日 発行
定価150円(送料別)

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 771-8111 学内5806
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入